



各位

2020年1月9日

会社名 株式会社 ディスコ
 代表者名 代表取締役 関 家 一 馬
 社 長
 (コード番号 6146 東証第一部)
 問合せ先 I R 室 長 小澤伸一郎
 (TEL 03-4590-1111 (代表))

2020年3月期 第3四半期 個別売上高および出荷額の速報値に関するお知らせ

個別売上高および出荷額の概数を速報値として、下記の通りお知らせいたします。

記

2020年3月期 (2019年度) 個別売上高 四半期推移

(金額の単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
売上高	27,694	29,696	57,391	29,116	—	—	—

2020年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を早期適用しており、主に精密加工装置等の機械製品について、売上計上のタイミングを検取時へと変更しております。新会計基準に基づく累計個別売上高は865億08百万円となり、直近の第3四半期累計個別業績予想(売上高823億円)に対して105.1%の達成率となりました。

会計基準の変更により売上高の前年比較が困難になることから、前会計基準における売上高に相当する「出荷額」を下表の通り開示いたします。

2020年3月期 (2019年度) 個別出荷額 四半期推移

(金額の単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
出荷額(A)	27,926	26,908	54,834	30,716	—	—	—
2019年3月期(2018年度) 出荷額(B)	34,591	34,474	69,066	28,929	26,495	55,424	124,490
対前年同期比増減率 YoY (A/B)	Δ 19.3%	Δ 21.9%	Δ 20.6%	6.2%	—	—	—
対前四半期比増減率 QoQ	5.4%	Δ 3.6%		14.2%	—		

当第3四半期の個別出荷額は307億16百万円(YoY:6.2%増、QoQ:14.2%増)となりました。当期の精密加工装置の出荷額は、OSAT等から引き合いが見られたことで、ブレードダイサを中心に前四半期から増加しました。また、消耗品である精密加工ツールの出荷は、顧客の設備稼働率上昇に伴って堅調に推移しました。

2020年3月期 第3四半期における決算業績の発表は1月23日に行う予定です。

速報開示とは:

速報開示とは、投資家の皆様に対し当社業績に関するリアルタイムでの情報提供を行うことを目的とし、四半期ごとに個別売上高・出荷額が判明した時点で、速報値として任意に開示をするものです。なお上記の速報値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した監査終了前のものであり、実際の業績は監査法人の精緻な監査による指摘により速報値と異なる可能性があります。

以上